

# MYターン 体験記

～わたしの新しいステージを紹介します～



北海道出身  
**U**turn

**株式会社AIS北海道**

第二技術部  
DE4ユニット

**金森 理秀** さん(36歳)

金森さんは、2019年4月に愛知県から北海道へ。転職に至る経緯や転職活動、Uターンに至る軌跡、現在のお仕事と充実した北海道ライフについて伺いました。

## これまでのキャリアとUターンへの決意

10年間積み重ねたスキルを武器に故郷・北海道へのUターンを決意

出身は岩見沢市で、江別市出身の妻とも北海道の大学で知り合いました。大学院を卒業後、2008年から愛知県で自動車メーカーの子会社に勤務し、自動車の開発業務に従事しました。CAEを活用して車の振動や音などを計算・解析し、性能評価を行うというのが主な仕事です。入社当初は実際に手を動かして作業を行うことが多かったのですが、次第に評価の効率化や、計算モデルを作成する上での管理や支援など、大きな流れを見る仕事にシフトしていきました。

Uターンを意識し始めたのは2014年に子供が生まれてからです。実家の近くに住みたい、また妻からも北海道に帰りたいという要望がありました。急いではいませんが、子供が小学校に上がるまでに、という考えはありました。

## 転職活動から採用まで

現職との出会いはユーザー会 直接の会話がきっかけに

実際に転職に向けて動き始めたのは2016年頃からです。転職サイト等にも登録して紹介を受けましたが、北海道には製造業や自動車関連の会社が多くはありません。そのため、関東の会社も2社ほど検討したことがあります。

2016年に東京で開催されたCAEソフのユーザー会に参加し、そこで初めてこの会社のことを知りました。北海道で同じ領域の仕事を手がけていることに関心を持ち、その後もユーザー会を通して話をするなどして情報を集めました。

会社の求人へ直接応募したのは2018年秋でしたが、その連絡をしたのが実は、北海道胆振東部地震の当日だったのです。混乱が落ち着いてから名古屋で面接をしていただけることになり、年末に採用が決定。19年の3月まで前職に勤務し、4月入社となりました。

## 現在の仕事・生活と将来の目標

仕事の広がりややりがいを感じ 家族との時間もさらに充実

現在はCAEで解析するための計算モデルを作成する仕事に携わっています。この会社では自動車だけでなく鉄道、重機、建築など幅広い分野からの受託があるため、前職に比べると仕事の領域は広がりました。会社の規模は小さくなりましたが、それ以上に社内のなやむ気や前向きな姿勢を強く感じます。みんなで頑張っていこうという雰囲気があり、やりがいや楽しさがありますね。

生活面では、実家が近いというのは大きいです。いつでも子供の顔を見せられて、いざというときには預かってもらうこともできるので、戻ってよかったと感じます。住まいは幼稚園や学校に近いなど、子供優先で考えました。愛知は道路が狭くて怖さがありましたが、こちらは遊ばせる場所もたくさんあって満足しています。気持ちの面でも楽になりました。

## U・ターンを 考えている方へのメッセージ

### 「情報は足で集める!」人に会い、話をすることで転職活動が進展

私の場合、「人に話を聞く」ことから転職活動がスタートしました。出身大学が北海道にあるので、帰省の際には大学の先生を訪ねて話を聞いたりしました。学生の就職活動に携わっていたり、共同研究などについて

でも生きた情報を持っているので、参考になる話は多かったです。そのほか転職業者や業界の関係者など「情報収集は広めに!」ということも心がけていました。現職に出会ったのもCAEのユーザー会という交流の場でしたし、「人に会い、足で集める情報」には価値があると思います。

移住にあたっては時間がなかったこともあり、実家に頼んで現地を見てもらったりもしました。私は子育て優先で選びましたが、大きく環境が変わる機会でもあるので、仕事だけではなく生活面でも「やりたいことをやる」という発想もありだと思っています。「こんな暮らしがしてみたい」といった希望に沿ったものを探してみるのもいいのではないのでしょうか。

## 金森さんの勤務する企業情報 株式会社AIS北海道

設立：2005年10月  
資本金：7,100万円  
代表：代表取締役社長 藤澤 義隆  
本社所在地：北海道札幌市北区北7条西1丁目1番2号 SE札幌ビル 4階

事業内容：CAD/CAEデジタルエンジニアリングサービス（デジタルベースエンジニアリング、現物ベースエンジニアリング、CAD/CAEデジタルモデリング、CAD/CAEシステムエンジニアリング）

▶ 詳しい情報は <https://www.ais-hokkaido.co.jp/>

## わたしの OFF TIME



北海道のよさを実感するのは、なんといつでもウィンタースポーツが気軽に楽しめることです。愛知にいた頃は、5時間かけて長野まで行ったりしていましたが、今は車で20分あればスキー場に行けます。この冬は子供にも新しいスキーを揃えて、初

めてのスキーに連れて行ってあげることができました。まだ上手くは滑れませんが、楽しそうに雪遊びをしている姿を見られるだけでうれしいですね。

道が広くて走りやすいということもあり、車での遠出もするようになりました。春には滝上町まで芝桜を見に行き、そのままサロマ湖まで足を伸ばしたこともありました。旭山動物園にも行きましたし、家族の行動半径は広がったと思います。

## 職場の上司から

### スキルの高さや豊富な知識が チーム全体に好影響を与えています。

当社は金森さんの他にも複数のU・ターン採用の社員がおります。金森さんは配属前から「高いスキルを持った方が入ってくる」という話があり期待をしていました。実際、モデリングの経験があり、早い段階で当社の工程やプロセスに順応してくれたので助かりましたね。また、自動車メーカーでの業務経験で培われた部品や構造に関する知識が豊富にあり、それを当社のメンバーに教えてもらうことで良い刺激になっています。

現在はプロジェクトの中心としてチームをまとめてもらっています。業務の負荷が高い時にも周囲を気遣い、細かい部分まで目配りしてくれているなど感じます。今後はプロジェクトをより効率よく回していくこと、また前職とのつながりを活かした新しいビジネスの可能性にも期待しています。



第二技術部 DE4ユニット マネージャー 金森 理秀 さん